

18歳選挙権スタートや、2020年の大学入試改革など、日本の中高生を取り巻く環境がいま大きく変わりつつあります。カタリバも社会の変化に伴い、教育の未来を見据えた新たな事業・拠点を展開。「ナナメの関係」と「本音の対話」を軸に、どんな環境に育っても「未来は創り出せる」と信じられる社会を目指して、活動を続けてきました。ここに、2015 年度（2015 年 9 月 1 日～2016 年 8 月 31 日）の実績をご報告させていただきます。



カタリ場

5,015 人のボランティアキャストが **274** 校の学校と **33,477** 人の生徒へ
「ナナメの関係による対話」を届けました

「ナナメの関係による対話」によって高校生たちの意欲を高めるキャリア学習プログラム「カタリ場」を、のべ 5,015 人のボランティアキャストと全国の連携事業者が力を合わせ、全国 274 校 33,477 人に届けてきました。そのうち、進路・将来の選択におけるミスマッチを防ぐ「キャリアリテラシープログラム」では 35 校 8,058 人の生徒に出張授業を届けることができました。



コラボ・スクール

東北では **852** 人の幼児～高校生に、
熊本でも **970** 人の子どもたちに支援を始めました

2015 年度は、これまでの宮城県の女川向学館、岩手県の大槌臨学舎に加え、2016 年 4 月の熊本地震により大きな被害を受けた熊本県益城町にて、ましき夢創塾を立ち上げました。東北では 852 人、熊本では二つの中学校の計 970 人の子どもたちへ、震災の悲しみを強さに変え、未来を主体的に思い描く力を育むための学習支援と心のケアを行いました。



マイプロジェクト

スタートアップ合宿には
204 人、
アワードには
282 人がエントリー

高校生が地域や身の周りの課題を見つけ、解決に向けて実行する「マイプロジェクト」。そのスタートアップ合宿である「東京カイギ」「東北カイギ」「九州カイギ」では、全国 204 人の高校生が参加し、プロジェクトの構想を練りました。2016 年 3 月に開催したアワードには、115 チーム 282 人がエントリー。選考を勝ち抜いたチームや個人が頂点を目指し、実際に行ったプロジェクトの内容について競い合いました。



b-lab

中高生の秘密基地に
のべ **27,393** 人が
来館！※

「b-lab（ビーラボ）」は、カタリバが東京都文京区から運営を委託された、いつでも、なんでも挑戦できる中高生の秘密基地です。学習支援、音楽、スポーツなど様々なイベントを実施し、中高生自身がイベントに参加、参画する機会を作っています。1 年間で、文京区に在住・在学・在勤の中高生世代のべ 27,393 人が来館しました。

※2015 年 9 月～2016 年 8 月の速報値



おんせんキャンパス

島根県雲南市で、**27** 人の
小中学生に不登校支援を
のべ **1,232** 人の中高生に
キャリア教育を届けました

島根県雲南市教育委員会から運営を委託された「おんせんキャンパス」は、「少子高齢化」や「人口流出」など、ふるさとの課題解決を担う人材の輩出を目指し、教育から地域の魅力化・活性化を応援しています。2015 年度は、のべ 1,232 人の中高生にキャリア教育を届け、27 人の小中学生に不登校支援を行いました。



アダチベース

困難を抱える子どもたち
30 人に安心して学び、
集える場を届けました

2016 年 8 月、カタリバは子どもの貧困対策に力を入れている東京都足立区から委託を受け、子どもたちの支援事業を始めました。中学生のための居場所兼学習支援事業「アダチベース」です。利用は登録制となっており、オープンから 1 カ月で、足立区の福祉部から紹介された 30 人の中学生が登録。困難な家庭環境の中で育つ子どもたちに、安心して利用できる居場所と勉強できる環境を用意し、彼らの自律する力を育てています。

ご支援企業・団体

ご寄付・助成により、各事業の継続的な運営のほか、熊本地震で大きな被害を受けた熊本県益城町にて「熊本コラボ・スクール」を立ち上げることができました。また、教材や備品の寄贈、システムや会場の無償利用、職場訪問など、さまざまな形で多様なご支援・ご協力をいただき、心から感謝しております。



SAPPORO

サッポロホールディングス株式会社

2011年から継続して「恵比寿麦酒祭り」での生ビールの売り上げを、コラボ・スクールの運営資金として寄付いただいているほか、イベントへの飲料水提供、会場提供等、さまざまな形でご支援いただいています。



救世軍 The Salvation Army

世界中で被災地支援を行う一環として、2016年から女川向学館の運営費のご支援をいただいています。

Bank of America
Merrill Lynch

バンクオブアメリカ・メリルリンチ

大槌臨学舎の運営についてご支援いただいています。社員の皆様には、英語及び日本語のプレゼンテーション指導やキャリアセッション等、グローバルな視野を持つきっかけ作りにご協力いただいています。

BURBERRY
FOUNDATION

バーバリー基金

日本全国の高校生たちが自ら地域のためや身の回りの社会のためにプロジェクト活動を行うマイプロジェクトプログラムへご支援いただきました。

RICHARD MILLE

リシャールミルジャパン株式会社

2013年から継続してチャリティオークションの収益を、コラボ・スクールの運営資金としてご支援いただいています。



双日株式会社

2013年のコラボ・スクール大槌臨学舎の建設費用に続き、同大槌臨学舎への運営資金としてご支援いただいています。



株式会社大戸屋

東北応援の期間限定メニューとして販売した約30万食の売上の一部から、コラボ・スクールへご寄付をいただきました。



株式会社ウィルグループ

株式会社ウィルグループのボランティアプロジェクト「WILL ハート会」様より、2012年から定期的にコラボ・スクールへご寄付いただいています。

Goldman
Sachs

ゴールドマン・サックス

コラボ・スクール熊本まじき夢創塾の運営資金をご寄付いただきました。また、社員ボランティアプログラムを通じて、事業運営をお手伝いいただきました。

Morgan Stanley

モルガン・スタンレー

社内のチャリティイベントの収益をコラボ・スクール子どもたちへの様々な学びの場の提供のためにご寄付いただきました。

プリンセス・クルーズ / 一般社団法人 Smart Survival Project / ロート製薬株式会社 かるがも基金 / 社会福祉法人 宮城県共同募金会 / 社会福祉法人 中央共同募金会 / 株式会社プラスト / 株式会社ソシア / 三井物産株式会社 / 株式会社チョイスホテルズジャパン / ピーアークホールディングス株式会社 / 妙見宮海上山妙福寺有志一同 / 外国法共同事業法律事務所リンクレータース / (社) ぶんぼうろ支援基金 / 株式会社小田急百貨店 / ONE TENTH Project / 三方よし研究会 / 大阪府立東住吉高等学校 / ソフトバンク株式会社 / 服部工業 株式会社 / 女川元気会 / 株式会社オールウィズ / ニュートンワークス株式会社 / cerchio di canti 歌の輪 / オリエンタルホテル 東京ベイ / いのちをつなぐチャリティーマルシェ / ジョンマスターオーガニックグループ / 株式会社バリューブックス / 株式会社ボウ・ベル・サンテ / ラブフォー・ジャパン / Kyuentai e. V. / 株式会社フロム・エー・ジャパン / 旧軽井沢ホテル音羽ノ森 / 水天宮

東日本復興支援コンソーシアム / 東京学芸大附属世田谷中学校緑友同窓会有志実行委員会 / ならやまと整形外科スポーツクリニック / 高槻市教職員組合 / 株式会社レックス・インターナショナル / リコー社会貢献クラブ・FreeWill / 医療法人愛和会 / アス力興業株式会社 / フラメンコ 救え! 東日本 / クリフォードチャンス法律事務所 外国法共同事業 / 光明学園 福祉委員会 / Salesforce.org / 学校法人啓明学院 / デュオヘラ有限公司 / Yahoo! ネット募金 / 名古屋経済大学高蔵高等学校中学校 / 服部地所株式会社 / 住友林業安全協力施工店会札幌支部 / 株式会社廣洋 / 株式会社大翔スチール / コクアカイ / グンゼラブアース倶楽部 / エコ・ファースト推進協議会 / NPO法人KOKORO 訪問看護ステーションひかり / 株式会社マステック / 16ミリ試写室 (横須賀市) / シクロクロス東京実行委員会 / 特定非営利活動法人WE21ジャパンみなみ / 緑法人会 / 丘のチャペルのおにわ市 / 高野山真言宗 和泉青年教師会 / 自由が丘チャリティーブッフパーティー / 同志社国際高等学校 / 認定NPO 法人WE21ジャパンよこすか / 学校法人三木学園白陵高等学校生徒会 / 日本オラクル ボランティア / LOPPIS 実行委員会 / 株式会社 LL MUSIC / JAMMIN 合同会社 / パシフィックコンサルタンツ株式会社 / 医療法人社団成和会山口病院 / 株式会社サッポロライオン / 有限会社カネマン / (宗) 杉本寺 / 有限会社ラック / 株式会社ジュビターテレコム / 株式会社高政 / 株式会社振興いわみざわ / F candles (エフ キャンドルズ) / 株式会社ビーフォレスト / 東京ロータリークラブ / 株式会社九州フロントマーケティング / 京田辺ボランティアグループさくらんぼ / napaJ 興行 (※順不同 敬称略)

※その他にも多くの企業・団体からご支援いただきました。

財務報告

2015年度(2015年9月1日～2016年8月31日)の決算は、NPO 会計基準に則り確定しました。そのハイライト版を公開しています。

貸借対照表

2016年8月31日現在

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金及び預金	142,288,240		
売 掛 金	68,869,434		
貯 蔵 品	387,571		
立 替 金	51,867		
前払費用	3,222,703		
未収入金	1,930,555		
仮 払 金	235,046		
流動資産合計		216,985,416	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建 物	44,894,781		
建物附属設備	11,320,850		
車両運搬具	1,975,993		
一括償却資産	621,909		
土 地	2,400,000		
有形固定資産計	61,213,533		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	6,240,788		
無形固定資産計	6,240,788		
(3) 投資その他の資産			
NPOから東北復興支援基金用預金特定資産	284,061,105		
出 資 金	100,000		
長期前払費用	108,270		
敷 金	7,430,500		
投資その他の資産計	291,699,875		
固定資産合計		359,154,196	
資 産 合 計			576,139,612
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	53,244,975		
預 り 金	2,600,761		
未払法人税等	353,300		
未払消費税等	6,245,500		
前 受 金	67,820		
預り保証金	90,000		
流動負債合計		62,602,356	
2 固定負債			
長期借入金	3,672,000		
固定負債合計		3,672,000	
負 債 合 計			66,274,356
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
NPOカタリバ東北復興支援基金	417,664,374		
指定正味財産合計		417,664,374	
2 一般正味財産			
前期繰越正味財産	77,302,483		
当期一般正味財産増加額	14,898,399		
一般正味財産合計		92,200,882	
正 味 財 産 合 計			509,865,256
負債及び正味財産合計			576,139,612

活動計算書

2015年9月1日～2016年8月31日まで

科 目	金 額 (単位:円)		
一般正味財産増減の部			
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	1,340,000		
賛助会員受取会費	5,568,000	6,908,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	88,907,499		
指定正味財産の部より受取寄付金振替額	128,491,358	217,398,857	
3. 受取助成金等			
受取国庫補助金		2,000,000	
4. 事業収益			
人づくりを通じた社会活性化に関する事業収益	2,009,185		
キャリア学習イベント等活動の企画・実施事業収益	180,636,655		
災害等により学習環境に恵まれない人たちのための、			
通信教育、学習相談その他の教育事業収益	92,354,326		
普及啓発事業収益	3,283,015	278,283,181	
5. その他収益			
受取利息	36,798		
受取配当金	4,000		
雑収入(注)	18,003,910	18,044,708	
経 常 収 益 計			322,634,746
II 経常費用			
1. 事業費			
人件費	242,079,020		
その他経費	252,481,764		
事業費合計		494,560,784	
2. 管理費			
人件費	8,172,111		
その他経費	4,650,152		
管理費合計		12,822,263	
経 常 費 用 計			507,383,047
当期経常増加額			15,251,699
税引前当期一般正味財産増加額			15,251,699
法人税、住民税及び事業税			353,300
当期一般正味財産増加額			14,898,399
前期繰越一般正味財産額			77,302,483
次期繰越一般正味財産額			92,200,882
指定正味財産増減の部			
I 受取寄付金		201,009,316	
II 受取助成金			
受取民間助成金		300,000	
III 一般正味財産への振替額		△ 128,491,358	
当期指定正味財産増加額			72,817,958
前期繰越指定正味財産額			344,846,416
次期繰越指定正味財産額			417,664,374
次期繰越正味財産			509,865,256

(注) 雑収入 18,003,910 円のうち 14,668,446 円は借上社宅の従業員自己負担分の収入となっております。

※「NPOカタリバ東北復興支援基金」とは、東北復興事業への使用を目的としていただいた寄付金・助成金から、次年度以降の支援に使用するための基金です。

基金は、他の活動資金と区分するとともに、取り崩しについては毎期首に事業計画を検討し、理事会の決定をもって行うなど、基金の公正な活用に注力しております。

カタリバへのご支援のお願い

カタリバの活動は皆様からのご寄付によって支えられています。これからも子どもたちに学習機会を届けるためには、活動資金が必要です。継続的な支援のために、応援をお願いいたします。



1,000円で、 生徒1人に授業を届けられます

※生徒1人あたりの正規費用2000円と公立高校での費用800～1,200円との差額（金額は税別）

予算の少ない公立高校へ「カタリ場」を届ける際は、必要コストを売上が下回っても、授業を提供しています。そのため、資金が不足しています。



3,000円(1ヵ月)で、 生徒1人を支えられます

※生徒1人に2回の授業を行うための平均費用

被災地の放課後学校「コラボ・スクール」では、子どもたちへの学習支援を続けるために、1校で年間6,500万円の資金が必要です。

継続的に 寄付をする

1日33円～継続的に
ご寄付をいただけます

- サポーターとして、月1,000円からご支援いただけます。
- クレジットカード、口座引き落としがおすすめです。

★ 今回のみ 寄付をする

ご都合のよいときに、
ご自由な金額をご寄付いただけます

- クレジットカード、銀行振込がおすすめです。
- ※遺贈や相続財産のご寄付も、有り難く頂戴しております。詳しくはお問い合わせください。

法人・団体で 寄付をする

ご都合のよいときに、
ご自由な金額をご寄付いただけます

- クレジットカード、銀行振込がおすすめです。

お申し込みについて

1 WEBサイトかお電話、 Eメールにてお申し込みください。

WEB <http://www.katariba.or.jp/>
0120-130227 (平日10時～19時)
E-Mail kaiin@katariba.net

2 銀行振込の場合、下記口座にお振込ください。

三菱東京UFJ銀行
中野支店(店番号151)
認定特定非営利活動法人カタリバ 会員会費口
カナ名義：トクヒカタリバ
口座番号：普通1107224

ゆうちょ銀行
ニンテイトクビ) カタリバ
記号番号：00180-1-330686

※大変恐れ入りますが、振込手数料はご負担をお願いしております。なお、金融機関によって振込手数料は異なります。詳しくは、ご利用になる金融機関の窓口へお問い合わせください。

カタリバへのご寄付は、税制優遇の対象です。

認定NPO法人であるカタリバへのご寄付は、所得税などの控除の対象となります。

【例】月3,000円(年間36,000円)をご寄付いただいた場合、

所得税：(36,000円 - 2,000円) × 40% = 13,600円

住民税：(36,000円 - 2,000円) × 10% = 3,400円

合計 17,000 円の控除

※東京都にお住まいの方が、税額控除を選択した場合です。控除には限度額があり、実際の税額ケースによります。

NPOカタリバ

認定特定非営利活動法人カタリバ
〒166-0003
東京都杉並区高円寺南 3-66-3 高円寺 commons 2F
Tel. 03-5327-5667
Fax. 020-4665-3239
<http://www.katariba.or.jp>